

「エコ・ファースト企業」として最大電力15%削減を約束 今夏の電力需給対策に取り組んでいます



富士通グループは、環境への配慮から自社の省エネ活動を長年にわたって推進し、そのノウハウを活かして製品・サービスもご提供しています。このたびの電力不足に際しても一層の節電対策に努め、2011年5月には「エコ・ファースト 2011年夏の節電の約束」として、最大電力の15%削減を宣言しました。

今夏の電力不足に向けて、節電対策を宣言

東日本大震災の影響によって関東・東北地方をはじめ厳しい電力需給の逼迫に直面しており、今夏を計画停電なしに乗り切るためには国民的な取り組みが必要とされています。また、東京電力・東北電力管内の事業所や家庭に対しては、昨年度比15%の最大電力削減が求められています。富士通グループはこれを受け、2011年5月18日、他のエコ・ファースト企業23社とともに「エコ・ファースト 2011年夏の節電の約束」を宣言しました。この約束は、先進的な環境保全活動の推進を宣言したエコ・ファースト企業が果たすべき役割であり、ここで公表された節電の施策が世の中の取り組みの参考となることも期待されています。

「エコ・ファースト制度」とは、業界のトップランナー企業の環境保全に関する行動を一層推進するため、企業が環境大臣に対して地球温暖化対策等の取り組みを約束するもので、富士通グループは2010年9月にICTサービス業界で初めて「エコ・ファースト企業」に認定されています。

富士通グループの約束

富士通グループは、東京電力・東北電力管内の本社・工場・事業所において、2011年7月から9月までの最大電力を昨年比15%削減すると宣言しました。事業所で行う主な対策は、自社が保有するサーバ機器類の台数削減や移設、設備における節電の徹底や最大電力の抑制をはじめとする工場での節電、クールビズ期間の拡大による空調使用の抑制等です。

これらの対策とともに、社員の家庭における節電の取り組みの推進や、ピークシフト機能搭載のノートパソコン、省エネに貢献するソリューションやサービスのご提供を通じて、お客様の節電の取り組みを支援していきます。

「エコ・ファースト 2011年夏の節電の約束の会」

高橋常務理事 環境本部長(現 特命顧問(環境担当))のコメントより
ライン調整をはじめとする工場での取り組みはもちろん、ICT企業として大量に保有するサーバを東京電力・東北電力管外へ移設、また社内エンジニアリングクラウドの活用により集約し、省エネパソコンの活用も行います。さらにお客様の節電支援として、省電力型のICT機器のご提供、ICTを活用した省エネソリューションやサービスのご提供を続けてまいります。

富士通グループ、環境大臣に「エコ・ファースト 2011年夏の節電の約束」を宣言
<http://pr.fujitsu.com/jp/news/2011/05/19.html>

富士通グループの節電施策について
<http://pr.fujitsu.com/jp/news/2011/06/3-1.html>



富士通グループは、先進的な環境への取り組みが評価され、環境大臣より「エコ・ファースト企業」として認定されました。

FUJITSU JOURNAL 富士通ジャーナル

発行 富士通株式会社
マーケティング本部 eマーケティング部
〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 (汐留シティセンター)
印刷 富士通アプリコ株式会社

Let's **SUPER COOLBIZ** *
富士通グループはチャレンジ25キャンペーンに参加し、
スーパークールビズを実施しています。

本誌ならびに本誌掲載の製品・サービスに関するお問い合わせ先

富士通コンタクトライン TEL 0120-933-200
受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)
URL <http://jp.fujitsu.com/about/journal/contact/>

※本誌記事中のプログラム名、CPU名、システム名等は各メーカーの商標、または登録商標です。
※本誌に掲載されている内容については、取材時点によるものです。

©富士通株式会社 2011 本誌記事・写真・イラストの無断転載を禁じます。
Copyright ©2011 by FUJITSU LIMITED